

林業普及指導員の「木材利用推進」情報

■北海道（総合）振興局森林室に勤務する林業普及指導員からの情報です

「地域材利用促進パネル展」を開催！

胆振総合振興局森林室普及課

【取組の背景・目的】

胆振管内の地域材は、管内の公共建築物や一般住宅等で利用されているほか、3カ所の木質ペレット生産施設や木質断熱材工場等で幅広く活用されています。

特に、むかわ町と伊達市では、木質ペレット生産施設を有することから、公共施設への木質ペレットボイラー導入を始めとし、市民等へペレットストーブを購入する際に補助金助成をするなど地域材ペレットの普及に努めているほか、地場産カラマツ材を建築材として利用する検討と実践を進めています。こうした取組を広く一般住民にPRし、管内の地材地消の機運を高めるため、上記2市町で『地域材利用促進パネル展』を開催したので紹介します。

【概要】

■開催日・場所

①平成24年10月14日（日）～17日（水）

伊達市：道の駅「だて観光物産館」

②平成24年10月31日（水）～11月3日（土）

むかわ町：道の駅「むかわ四季の館」

■主催：森林室普及課、伊達市、むかわ町

■来場者数

より多くの来場者を確保するため伊達市では「農業漁業まつり」、むかわ町では「鵡川地区総合文化祭」のイベントにあわせて開催した結果、伊達市で200名、むかわ町で250名の来場者がありました。

■展示内容

「地材地消の意義」「カラマツ住宅及び地域材利用住宅の建築事例」等のパネル及び木質ペレット・単板積層材・集成材・木質断熱材等のサンプルを展示しました。また、会場には担当者を配置し、来場者の質問に対応しました。

■アンケート調査の実施

来場者に①在住地②性別・年代③興味・関心のあったパネル及び展示物④地域材利用希望の有無について、アンケート調査を行いました。

【取組の成果】

□木質ペレットストーブ等の展示物を前に質問が多数寄せられ、実物展示による普及啓発につながりました。

□まちのイベントにあわせてパネル展を開催した結果、多くの来場者に地材地消の普及PRができました。

□アンケート結果では、興味・関心を持たれたパネル・展示物で「地材地消パネル」「木質ペレットストーブなど」と答えた方が最も多かったことや、回答者の84%が「機会があれば地域材を使ってみたい」と回答しており、地材地消に対する機運の醸成が図られました。

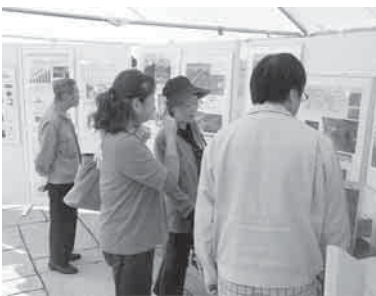


会場に掲示したパネルの一例

【今後の取組】

管内一円で「地材地消」の推進を図るために、今回の2市町以外においてもパネル展を含む各種取組を実施していきます。

また、伊達市からは次年度以降も期間を延長して開催したいとの要望が既にあり、今後も市町と連携を図り、より効果的なパネル展示等の普及指導活動を展開します。



伊達市農業漁業まつり会場



鵡川地区総合文化祭会場



ストーブを見入る来場者（むかわ）